

地域の環境に目を向けよう！！ 公衛協の活動

公衛協とは、公衆衛生推進協議会の略称で、「環境」と「健康」をコミュニティで守るために県内すべての市町に組織されている任意団体です。

熊野町公衛協は、総務会・保健部会・環境部会の3つの部会に分かれて活動しています。その主な活動資金は、4月に皆さんにお願いしている「環境・健康募金」です。皆様からいただいた募金は、熊野町公衛協から広島県地区衛生組織活動資金募集委員会（事務局 一般財団法人広島県環境保健協会（環保協））に入金の後、環保協と熊野町公衛協へ一定の割合で配分され熊野町公衛協の活動資金とさせていただきます。

～熊野町公衛協の主な活動～



他にも、クリーン作戦事業・地域ぐるみ井戸水検査など、いろいろな環境衛生・環境教育・保健衛生活動を行っています。

このような活動は、住民の皆さんの参加・協力および理解が不可欠です。

自ら住む地域の環境に関心を持ち、地域の活動に自分たちのできる範囲で参加しましょう。

平成29年度 町内一斉清掃

町内一斉清掃を、今年も実施します。

安全に十分ご配慮いただき、地域の美化活動として、自分たちのできる範囲でご協力をお願いします。

☎9月3日（日）※雨天の場合は、10日（日）に延期します。

☎熊野町公衆衛生推進協議会
事務局 生活環境課内 ☎820-5606

「防災無線放送再生ダイヤル」

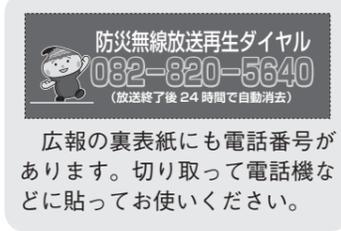
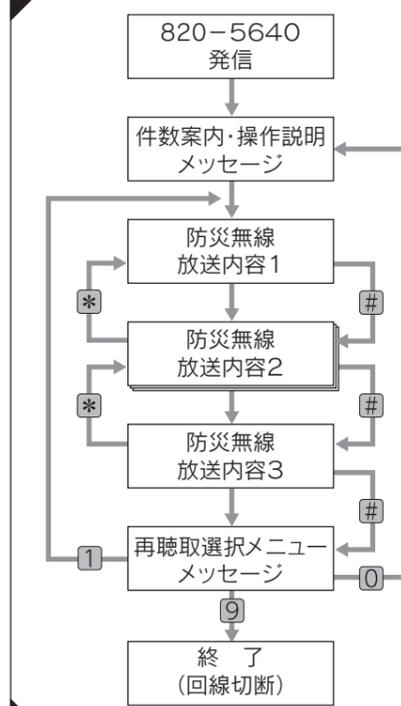
「あつ、町内放送（防災無線）を聞きのがした」「よく聞こえなかった」そんな時のために、防災無線放送再生ダイヤルがあります。

防災行政無線からの放送が聞き取りにくい人や、聞きのがした人への対策として、電話により放送内容が確認できる電話音声案内装置を設置しています。

▼音声保存期間：放送終了後24時間です。以降は自動消去されます。

▼音声案内電話番号
820・5640

※役場の代表電話番号とは異なります。



広報の裏表紙にも電話番号があります。切り取って電話機などに貼ってお使いください。



大雨警報・洪水警報の危険度分布 気象災害から命を守るために

気象庁では、7月4日から、新しい気象情報の提供を開始しています。今回ご紹介する情報は、大雨警報・洪水警報の危険度分布とい、①土砂災害、②浸水害、③洪水害を対象に、どこで災害発生の危険度が高まっているかを、命を守るため情報です。

これまで大雨・洪水警報の発表基準には雨量とともに、災害発生との結びつきが強い土壌雨量指数（土砂災害）、流域雨量指数（洪水害）を用いていましたが、新たに浸水害との結びつきが強い表面雨量指数を導入しました。これらにより、地域の災害特性を一層考慮した、よりの確な警報・注意報を提供していきます。

大雨警報、洪水警報が発表された時に、どこで

実際に危険度が高まっているのかを、住民のみなさまによりわかりやすく提供する手法として、地図上に色分け表示いたします。

これらの危険度分布は、気象庁ホームページでご覧いただけます。警報・注意報などが発表された時には、いつ・どこで災害発生の危険度が高まるかと予想されているのかをご確認いただき、自治体の避難に関する情報に注意するとともに、住民自らも、早めの安全確保行動を心がけてください。

▼気象庁の危険度分布確認ページ
(http://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/) 広島県地方気象台 ☎223・3953



農業委員会委員を任命しました

農業委員会等に関する法律の改正に伴い、農業委員会委員について、これまでの公選制から、町長の任命による選任制になりました。公募による候補者10名について、6月議会上で、6月議会上で選任同意を得て、この度、町長から任命書が交付されました。



任期は、平成32年7月19日までの3年間です。

農業の担い手への農地の集積・集約化や遊休農地の発生防止・解消のほか、農業への新規参入者の促進など農地の利用の最適化の推進に向けて活動いただきます。

☎熊野町公衆衛生推進協議会事務局 ☎820・5606